

船橋市議会議員

たけと

ひいろ健人

市議会レポート
第59号

発行：ひいろ健人事務所 船橋市海神 6-11-9 Tel 047-420-1800 FAX 047-420-1801

E-mail info@taketo2784.net <http://www.taketo2784.net> (活動ブログ更新中!)

令和4年を迎えて～傷ついた世界を癒す年に～

気持ちも新たに、新年を迎えました。

昨年を振り返ると、新型コロナウイルス感染症の猛威に翻弄され、わが国のみならず世界中が深く傷ついた年でした。57年ぶりの東京オリンピック・パラリンピックは無観客での開催を余儀なくされ、当市に五輪の熱狂をもたらすはずだった聖火リレーも、セレモニーのみの実施となりました。そのほかでも、一昨年に引き続き様々な行事は縮小や延期となり、子供から大人まであらゆる世代の市民が、それぞれの生活の場面でいまなお多くの我慢をしいられ、感染の不安の中で過ごしています。

その一方、医療・行政関係者のご尽力また市民の理解を得て、当市におけるワクチン接種の進展は目覚ましく、国が目標とした80%を超える85%超の市民が2回目の接種を終える結果となりました。昨年10月～12月の感染者数が小康状態を保っていたことからその絶大な効果は明らかです。新たな変異株の出現など、まだまだ先行きは見通せませんが、3回目のワクチン接種をはじめ、あらゆる知見を動員してこの困難な状況に立ち向かい、これ以上の犠牲を生むことの無いよう願ってやみません。

市政を顧みても、感染症対策に終始した一年となりましたが、昨年6月の市長選挙において3選を果たした松戸徹市長のもと、安定した市政運営がなされたものと評価しています。私自身も、昨年6月末で2年間務めた市議会議員職を退任し、改めて一議員として議会活動を行っていますが、行政また議会が、市民の声をしっかりと受け止め、安定して運営されることの重要性を強く感じているところです。

私は、新しい年に求められるキーワードは「癒す」ことではないかと考えています。感染症の影響により私たちの生活は深く傷つきました。それにとどまらず、経済的な格差による分断や、多様性を求める声とそれにより揺さぶられる既存の価値観との間の軋みなど、社会のあちらこちらに傷口が広がっています。社会の傷を、そして人々の傷を覆い、痛みを苦しむ声を聞き、温かな手を当てて癒す政治がいま求められていると私は思います。

平成19年の初当選以来、今春で議員生活も丸15年を過ぎ、16年目を迎えることとなります。政治家としての初心を忘れず、今年もまた市民のために働いていきたいと思っております。皆様のご理解とご支援を心からお願いいたします。

令和4年 元旦 日色健人

ワクチン3回目接種の予約が始まります
～一般の接種は2月以降開始の見込み～

すでに広報ふなばし等でご案内のとおり、船橋市では新型コロナウイルスワクチンの3回目接種に向けたスケジュール等を発表しました。これによると市では、3回目接種に向けて、4か所の集団接種会場と約190か所の個別医療機関でのワクチン接種体制を整備したとのことです。

集団接種の会場は、これまでの「イオンモール船橋」と「中央公民館」、「北部公民館」の



ほか、新たに「習志野台出張所」を追加し、接種体制の強化が図られています。

また、高齢者が身近な、かかりつけ医で接種しやすいよう医療機関約190か所の個別医療機関においても追加接種が行われます。上の表は昨年12月時点でのものですが、国の接種前倒しの方針を受け、繰り上がる可能性があります。自分がいつから予約できるか、接種券がいつ届くかなどの詳細は、決まり次第広報ふなばしや市ホームページで周知されるとのことですので、最新の情報をご確認ください。

接種券の送付時期と接種のスケジュール目安

2回目接種が終わった時期	3回目接種券の送付	3回目の接種開始時期
令和3年6月の人	令和4年1月中旬	令和4年2月20日以降
令和3年7月の人	2月ごろ	3月以降
令和3年8月の人	3月ごろ	4月以降
令和3年9月の人	4月ごろ	5月以降
令和3年10月の人	5月ごろ	6月以降

(この情報は令和3年12月21日現在のもので、実際には更に早まる可能性があります)

12月議会一般質問 ～アンデルセン公園の風車はなぜ回らない?ほか～

去る12月2日(木)、一般質問に登壇しました。今回は災害時における要配慮者の電源確保と自治体の支援策について、など5点を通告し、市執行部と議論を行いました。以下、その一部を抜粋してお知らせします。

★回らない風車 ～アンデルセン公園の風車を壊れたまま放置するのか～

日 色 アンデルセン公園の風車について、2018年10月から3年間も止まった状況である。その理由は。

都市整備部長 2017年ごろから風車の回転軸の摩耗の進行が確認され、2018年10月ごろに保護部材が破断したことから、これ以上軸の損傷の進行をさせないため、停止している。

日 色 指定管理者である船橋市公園協会からは修繕の要望が毎年上がっているとのことだが、担当の公園緑地課が予算要求を行っていないのはなぜか。

都市整備部長 デンマークの風車職人に、不具合の解消を含めた修繕方法の検討と修繕費用のほか、将来にわたる管理手法について依頼している状況であり、その調整に時間を要している。

日 色 デンマークの職人から取り寄せた見積もりも2018年9月が最後であり、その後やり取りがなされていないのではないかと。実際にどの程度の費用が掛かるのか正確に把握しているのか。

都市整備部長 おおむね6千万円から7千万円程度と見込んでいる。改めて正確な管理費用の把握に努めてまいりたい。

日 色 アンデルセン公園の風車は単に公園のシンボルというだけでなく、市のシンボルともなりつつある。姉妹都市であるオーデンセ市、デンマーク王国との関係にも影響を及ぼしかねない。市長はこのまま風車を壊れたまま放置する考えか。速やかに予算措置を行い、修繕にとりかかるべきではないか。

市長 風車は公園建設時、オーデンセ市との友好の証としてつくられたものであり、シンボルになっている。私としても今の状況を好ましいとは思っていない。正確に状況把握をしてこなかったのは申し訳ない。デンマークの職人来てもらおうなど、正確な見積もりと手法が出された時点で対応はしっかりとやりたい。



3年間止まったままの風車

★災害時における要配慮者の電源確保と自治体の支援策について ～発電機・蓄電池への補助制度を～

日 色 先日、障害をお持ちのお子さんを抱える保護者の方から、市に対して「人工呼吸器や、痰の吸引機等の使用者が、災害時の停電時に必要な発電機や蓄電池の購入補助金制度を創設してほしい」旨の要望がなされた。県内及び全国で同趣旨の制度を導入している自治体があるにもかかわらず、市の回答は後ろ向きなものであったと聞く。

災害における要配慮者の電源確保については、自助・共助・公助の対策を積み重ね、重層的であればあるほど安全性と安心感が高まり、非常時の対応への時間的な猶予を確保することにつながると考える。今回要望のあった制度の導入について、引き続き国や近隣市の動向を踏まえつつ、当事者の声を聞いて検討すべきと考えるがどうか。

市長 今回は保留というかたちで対応させていただいたが、重層的に支えていく必要はあり、そうした方々を守っていく責任が行政にはある。難病対策地域協議会も設置したので、その意見も聞いたうえで「守っていく」ということを念頭に置きながら対応していきたい。

★青少年キャンプ場について ～ナラ枯れ被害の現状と対策は～

日 色 青少年キャンプ場において、ナラ枯れ(特定の虫が菌を媒介し、樹木を枯らす病気)の被害が広がっている。具体的な被害の現状と利用者への影響は。

生涯学習部長 令和3年8月末時点でコナラなどの枯死を100本確認しており、利用者の安全面を考慮し一部立ち入り禁止にしている。

日 色 枯れた木は冬の間には伐採することが被害の拡大防止に効果的と聞くが、今後の対応の予定は。キャンプ場は市有地と民間からの借地部分とがあるが、費用負担はどのようになるか。利用者の安全確保の観点から、迅速な対応と十分な予算措置を求めるがどうか。

生涯学習部長 市有地内の木については今年度中に伐採を行い、焼却処分を行う。借地部分については現在地主の費用負担による伐採をお願いしているが、利用者の安全面などから早期での対応を働きかけていく。



多くの木が枯れたキャンプ場

市立美術館の建設計画は実質白紙に ～財政負担を考慮～

船橋市では平成14年度から、市内の財団法人（清川記念館）から寄贈を受けた美術品のコレクションを中心に、市立美術館の建設が計画されてきました。当初は本町4丁目（京成船橋駅の南側、山口横丁沿いの一角）に予定されていましたが、敷地の広さが十分ではないとされたことから断念し、その後平成28年度からは京成船橋駅東側で計画された再開発ビル内に設置することが検討されましたが、この再開発計画も協議が整わず中止となりました。

このように、設置場所から再検討を余儀なくされていたところでしたが、厳しい財政状況を鑑み、行財政改革推進本部にて、「建設については実施を見送り、今後他の文化施設のあり方と併せ長期的に検討を行う」とされました。その後の政策会議でも同様の決定となり、議会にも報告があったところです。

市立美術館の建設を巡っては、ここ10数年議会でも多くの議員が取り上げ、私も文教委員会の委員長として他市の美術館へ視察に訪れた記憶もあります。今回、事実上の白紙撤回となったわけですが、財政状況を考えればやむを得ない一方で、市民が本物の美術・芸術（アート）に触れる機会をどのように確保していくのか、という課題も残ります。市としては、市民ギャラリー等で市収蔵作品展を定期的開催するほか、巡回展も計画していくとされていますが、多くの市民、特に子供たちが上質の作品に触れる機会を増やせるよう、様々なアイデアを期待したいと思います。



船橋市保健所を視察しました ～新型コロナ対応の最前線はいま～

去る11月8日（月）、私が所属する健康福祉委員会では、所管事務調査の一環として船橋市保健所を視察し、状況調査を行いました。皆様もご存じのとおり、船橋市は中核市であることから千葉県とは別に市独自で保健所を設置しており、特にこの2年間は新型コロナウイルス感染症への対応の最前線として大変な業務をこなしてきたところです。この秋、ようやく状況が落ち着いたことから、保健所における新型コロナウイルス感染症への

これまでの対応について、また、船橋市における新型コロナウイルスの感染状況及びワクチン接種の状況などについて、改めて担当者から説明を受け、質疑を行いました。

医師でもある保健所長から、2019年末に中国で原因不明の感染症が発生しているとの第一報を受けてからの一連の対応について説明がありましたが、以前の新型インフルエンザ発生時等の経験を踏まえた準備が功を奏したこと、地元医師会との連携が重要だったことなど、現場の声を聞くことができました。その後、検査室や新型コロナウイルス感染症対策保健所本部を見学し、説明を受けましたが、以前は大会議室として広々としていた部屋が対策本部としてびっしりと人と物で埋め尽くされているのを見て、改めて今回の対応の大変さを実感しました。

今回、市が独自に保健所を設置し、県からの情報を待たず独自にPCR検査や疫学調査を行い、得た情報を行政に反映できたことは、市民にとって大きな利益であったと思います。関係者のご尽力に心から感謝するとともに、引き続き収束まで万全の対応にあたっていただけることを願います。



常任委員会で保健所を視察



12月議会閉会 ～市長、議員など特別職や一般職員の期末手当を削減～

去る12月21日（火）、船橋市議会第4回定例会（12月議会）は市長提出の20議案他を可決し閉会しました。今回の議会では、国の人事院勧告の水準を踏まえ、市長、議員などの特別職や一般職員の期末手当の水準を引き下げる条例改正、新型コロナウイルス感染症への対応のため増加した人件費や医療機関の病床確保に要した費用、また3回目のワクチン接種準備にかかる費用を補正する予算案、ふなばし三番瀬海浜公園など市施設の指定管理者との契約を更新する議案などが市長から提案され、いずれも可決されました。また最終日には、18歳以下の子ども一人当たり10万円を一括で現金給付する補正予算についても可決され、年内の給付にこぎつけました。（議決結果などの詳細は1月下旬発行の「市議会だより」をご覧ください）

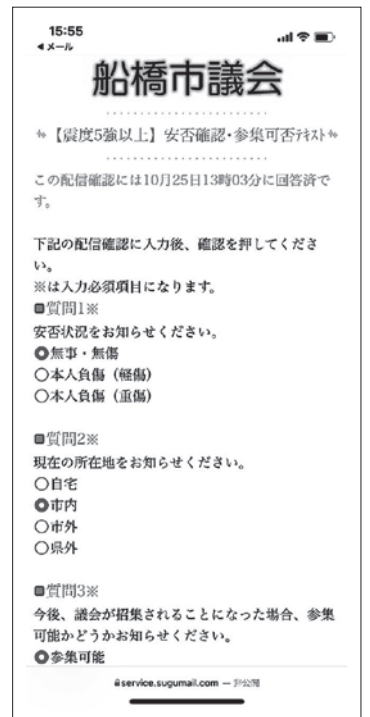
市議会でも防災訓練を実施しています ～安否確認から被害情報の収集まで～

市議会でも定期的に防災訓練を実施しています。過去2年間は、地震また火災の発生を想定し、市役所10階の議場から避難を行ういわゆる「避難訓練」を中心に実施しましたが、今年度は内容を変更し、議会閉会中に大地震が起こったと想定して、議会事務局と連絡を取り合い、迅速な安否確認と、地域での被害情報を議員が収集して災害対策本部に届ける情報収集の訓練を行いました。

現在市議会では、震度5強以上の地震が発生した際には自動的に安否確認のメールが発信され、それに返信することで議員の安否や所在を伝える仕組みがあります。しかしながら、訓練の結果、返信の仕方が分からなかったり、迷惑メールフォルダに入ってしまったという課題も明らかになりました。災害時には更なる混乱も予想されることから、普段から適切に連絡手段を確保し、地域の被害状況など、市民のために正しい情報を伝達する訓練が必要であると改めて感じた防災訓練でした。



安否確認のメール画面➡



活 動 日 誌

最近の活動のうち、主なものをご紹介します。

- 10月 7日(木) 船橋市私立幼稚園教育振興議員連盟勉強会
- 10月16日(土) ボーイスカウト千葉県連盟 ジャンボリー・オン・ジ・エア奉仕
- 10月17日(日) 小泉進次郎前環境大臣街頭演説会
- 10月19日(火) 衆議院議員総選挙公示
総合計画に関する調査研究特別委員会
- 10月23日(土) 菅義偉前内閣総理大臣街頭演説会
- 10月25日(月) 市議会防災訓練
- 10月29日(金) 船橋市肢体不自由児者父母の会面談
- 11月 1日(月) 総合計画に関する調査研究特別委員会
- 11月 3日(水) 市政功労者表彰式典
- 11月 5日(金) 自由民主党船橋市支部役員会
- 11月 7日(土) 海神4・5丁目自治会文化祭
- 11月 8日(月) 健康福祉委員会 保健所視察
会派代表者会議
- 11月10日(水) ボーイスカウト船橋地区委員会
- 11月11日(木) 議会運営委員会
- 11月12日(金) 議案等説明会
～15日(月)
- 11月14日(日) 船橋市シニア野球リーグ閉会式
- 11月16日(火) 議会 開会日
- 11月17日(水) アンデルセン公園・三番瀬海浜公園視察
- 11月19日(金) 船橋市地域見守り協定締結式
- 11月24日(水) 議会 議案質疑
- 11月25日(木) 議会 発議案質疑、予算決算委員会全体会
- 11月26日(金) 議会 一般質問
～12月2日(木)
- 11月28日(日) 海神商店会朝市訪問
- 12月 7日(火) 議会 健康福祉委員会
～ 8日(水)
- 12月11日(土) ボーイスカウト千葉県連盟スカウト支援委員会
- 12月14日(火) 保護司会定期研修
- 12月15日(水) 予算決算委員会全体会
～12月16日(木)
- 12月19日(日) ふなばし三番瀬海浜公園清掃奉仕
- 12月20日(月) 議会運営委員会
- 12月21日(火) 議会 閉会日



ほか

ホームページをご覧ください

日色健人 Official Web Site では、市議会レポートのバックナンバーを掲載しているほか、会議録や質問動画へのリンク、活動ブログを日々(?)更新しています。お時間のあるときにぜひ一度ご覧下さい。

アドレスは
<http://www.taketo2784.net/>
(タケトフナバシ・ネット) です。
検索サイトで「日色健人」と入力
いただいてもたどりつけます。



日色 健人 (ひいろ・たけと) プロフィール

昭和53年船橋市生まれ 二葉幼稚園、西海神小学校、市川学園中・高を経て早稲田大学法学部卒業。サラリーマン生活を経てアメリカ合衆国西海岸を南北に貫く「パシフィック・クレスト・トレイル」全4200kmを徒歩で踏破(日本人初)。平成19年4月の船橋市議会議員選挙において初当選。現在4期目。令和元年5月、第62代船橋市議会議長に就任。会派「自由市政会」代表。

地域での主な活動：自由民主党船橋市支部、ボーイスカウト船橋地区スカウト支援委員長、船橋稲門会(早大OB会)、船橋市国際交流協会、日本山岳会、(公社)船橋青年会議所第46代理事長、保護司 ほか

趣味：アウトドアスポーツ(山歩き、キャンプ、カヌー)
愛読書：ヘンリー・D・ソロー「森の生活」
座右の銘：Where there is a will, there is a way.
(意志あるところ必ず道あり)

編集後記

議長職を終えて、2年ぶりに質問に立つようになりましたが、改めて一議員として、市民の声を議場に届けることの重要さとやりがいを感じる毎日です。今年も皆さんの声を一つでも多く、市政に届けられるよう努めます。どうぞ皆さんの声をお聞かせください。(健)